



GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

Rotary International District 2800
2006～2007



12 Vol.6
ガバナー月信 第6号



鰯(はたはた)の田楽
写真提供/月刊「SPOON」編集部

国際ロータリー第2800地区[2006～2007] ガバナー：関原 亨司 RI会長：ウィリアムB. ボイド
RI 理事：重田 政信/渡辺 好政

ハワイエゴ日記 Vol.3
 国際協議会の思い出
 ガバナー 関原 亨司



半日の自由行動。

“MID WAY FROM LEAD THE WAY”

国際協議会2/16日～23日の期間中の20日午後、待ちに待った半日の自由行動。サンディエゴは、皆さんご承知の通りアメリカの海軍基地。真っ青な空と海、快晴の中にコバルトブルーの広い港のあちこちに、軍艦の英姿が目につく。豪華客船も接岸していました。港を散策しながら、かつてアメリカ海軍のエキスパートとして活躍した、大型航空母艦「USS MIDWAY CV-41」（1945年9月10日就役、全長295.05m、満載排水量59,901 t、搭載機数145機程度）が一般観覧船として賑わいを見せていましたので、10ドルの観船料を払い乗船し見学しました。

一時間や二時間で見られる代物ではありませんでした。見学中「ちょっと待てよ！」と思いました。「MIDWAY」とRI会長テーマ「LEAD THE WAY」と何か似てはいないだろうか。MIDは（中間、中央）、LEADは（導く、案内）、WAYは（道、やり方）。私なりに解釈すると、お笑いになるでしょうが「MID WAY FROM LEAD THE WAY」は「道半ばの者を、目的地のゴールまで導く事」にならないだろうかと思いながら、国際協議会の進行内容も今日で道半ば、不思議な縁を感じる自由行動の半日でした。ミッドウェイはホノルルから北西約2,000km、北太平洋に浮かぶ小さな珊瑚礁の島。野生生物の楽園だそうです。

Contents

ガバナーメッセージ	3
ロータリー家族月間に寄せて	4
東根RC創立40周年記念	5
米沢中央RC創立20周年記念	5
山形西RC創立50周年記念	6
尾花沢RC創立40周年記念	6
C・L・Pセミナー開催	7
ガバナー公式訪問奮闘記	8
地区内クラブ出席率	11
新入会員、ポールハリスフェロー紹介	12
文庫通信、他	13

12月の行事予定

- 12月 2日 [土]
 第2ブロックIM（鶴岡）
 第3回GSEインド派遣事前研修会（鶴岡）
- 12月 9日 [土]
 第1回ガバナー補佐研修会
 （米沢・GE事務所）
 第4回GSEインド派遣事前研修会（鶴岡）
- 12月16日 [土]
 第3回諮問・指名委員会（山形）
 ガバナー補佐・大小委員長会議（山形）
 第5回GSEインド派遣事前研修会（天童）



ロータリー家族・友情・連帯感。



国際ロータリー
第2800地区
2006-2007年度
ガバナー

関原 亨司

ガバナーの最大の役目、公式訪問が7月7日の鶴岡西ロータリークラブから始まりました。各クラブの皆さんのご支援、ご協力によりひとつのクラブも変更する事なく、予定通り11月15日の酒田ロータリークラブを最後に、歓迎を頂きながら無事終了する事が出来ました。地区内56クラブの会員の皆様と、親しく話合いが出来、友情&連帯感が深まりました。ガバナーの特権とは言えロータリアンで良かったと思う訪問となり、私の人生において図り知れない財産を頂戴致しました。ご指導ご支援、それに思いやりの心に感謝を申し上げます。公式訪問後のセミナー等で再会した時は、涙の出るほどの感激でした。

多くの人々と出会い、私にとってロータリーの一番嬉しい事は、いつでも仲間でいられる事です。ポール・ハリスは言っていました。「友情はロータリーを築く岩のように堅固な土台であり、寛容の精神はロータリーを結びつけるものです。」と。

2003~04年度国際ロータリー会長、ジョナサン・マジアベ氏によって始められたロータリー家族推進計画が引き継がれたのが「ロータリー家族月間」で、12月を月間と決めたのです。我々の奉仕活動も家族の理解が不可欠です。人間にとって生活の基盤は家庭であり職業です。職業倫理に則って社会に貢献する事が出来るか

からこそ、家族があり家庭があるのです。私達の家族と言えば、祖父母・両親・子供・孫までが家族と思いがちですが、その他にロータリー家族としては、ロータリアン、元ロータリアン、インターアクト、ローターアクト、G・S・E、財団奨学生、米山奨学生、ロータリーに係わる全ての人々が家族です。この家族の皆さんが、平和で幸せであるように望む事です。

この月間を機に考えませんか。地球村の村民60億人とも、70億人とも言われている大きな家族が待っています。「向こう三軒両隣り」の小さな家族も待っています。全家族の平和と幸福は、健康で明るく、戦争もなく、人間らしく生きる事です。12月はクリスマス家族会や会合の多い月です。ロータリー家族の交流がもっともっと盛んになり、ロータリー家族で良かったと思う月間でありますように期待します。

早いもので、あと一ヶ月で新年を迎えます。皆さんにとって輝かしく、良い新年でありますよう心からお祈り申し上げます。



「家族月間に想う」



クラブ奉仕委員会
カウンセラー
直前ガバナー

石黒 慶一
(鶴岡西RC)

12月はロータリー家族月間

マジリアベ2003～04年度RI会長は家族の重要性を強調して、12月を「家族月間」と指定して今日に至っております(2003年10月理事会)。

その目的は、ロータリアンにプロジェクトや活動、行事を通じて家族と地域社会へ献身を示すと共に、クラブ及び地区はロータリー家族委員会を設置し、適切な会員の退会防止プログラムの実施を推奨されることにあります。我々の奉仕活動は家族の理解と協力、そして支えがなければ成就しません。

昨年度、私はいくつかのクラブ公式訪問で家族例会に出席する機会がありました。我々がロータリー奉仕活動を行えるのは家族の支えがあればこそです。

人間にとって生活の基盤は家族です。そして、我々ロータリアンを最も理解してくれるのは妻であり、夫である配偶者です。これら家族に我々はどうのようにロータリー活動を理解してもらう努力をしているのでしょうか。家族親睦例会はどのクラブもやっておられますが、我々の奉仕活動を家族に理解してもらえるように話し合ったことはあったでしょうか。

各クラブとも今月はクリスマス家族例会を企画されていると思いますが、地域社会への献身を、家族を含めて考える場にしてはどうでしょうか。親睦はロータリーにとって大切なことですが、親睦を通して新たな奉仕への絆を強めることが重要です。

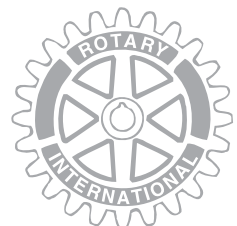
我々の公式機関誌である「ロータリーの友」を

家族と一緒に読んでいる会員はどの位いるでしょうか？ 各クラブや地区活動の社会奉仕、国際奉仕プロジェクトに家族と共に参加した会員はどの位いるでしょうか？ 職業奉仕に家族の力がいかに大きいかを考えた会員はどの位いるのでしょうか？ そして、家族の支援に素直に感謝の気持ちをもっている会員はどの位いるのでしょうか。

また、インターアクター、ローターアクター、交換学生、奨学生もロータリー家族です。彼等と共同行動を取ることで、彼等から力を与えて貰えます。新世代の家族の成長を見守ることもロータリアンの喜びでもあるのです。

次年度(大友年度)から、C・L・P(クラブ・リーダーシップ・プラン)の実効に伴い、地区組織も大幅に変革を余儀無くされております。クラブ奉仕委員会は「クラブ管理運営委員会」に改編されることになろうかと思えます。どんな機構改革があろうとも、ロータリーという樹を繁らせるための基本概念は「根」はクラブ奉仕「幹」は職業奉仕「枝葉」は国際奉仕、社会奉仕、新世代育成には変わり無いと思えます。C・L・Pはクラブの「長期計画の策定」「組織の簡素化」そして一番大切な「会員全員の参加」をその目的としております。昨年度、私は公式訪問において「クラブの棚卸し」をお願いして参りました。これは取りも直さずクラブの活性化に自分のクラブは何が足りないのか、関原ガバナーの言われる「地域に根差した真心の奉仕」をクラブの事業としてもう一度考えてみることで、是非、各クラブは棚卸しの結果をまとめ、継続すべき長期計画を会員全員で意見集約をして次年度に引き継ぐべきと考えます。そして、その実効は会員だけでは不可能で、ロータリー家族と一緒に実践することだと思えます。

ロータリー新世紀を迎えた今、新しいロータリー家族の概念のもと、新しいロータリーライフを楽しみたいものです。



記念事業—東根市へ「時計塔」を。

東根RC創立40周年記念式典



東根ロータリークラブの創立40周年記念行事が、10月21日(土)さくらんぼ東根温泉「花の湯ホテル」にて挙行されました。式典には土田正剛東根市長、関原ガバナー、野川PG、石黒直前ガバナーなどの来賓、地区内各RC会員、GSEインドチームなど多くの方々が参加されました。

武田会長から東根RCの現況を、塩野式典実行委員長から交換留学生など、これまでの歴史・実績についての報告の後、土田市長、関原ガバナーから祝辞を頂きました。又、創立40周年記念事業として、東根市タントクルセンターへの時計塔の寄贈報告がありました。

講演は郷土史家、梅津保一氏の洒落な話を堪能しました。祝賀会では市内長湍地区に伝わる「猪子踊り」を見ながら杯を酌み交わし、「手に手つないで」でお開きになりました。

ご参加頂いた皆様に改めて心から御礼を申し上げます。

報告：東根RC 創立40周年記念式典実行委員会

ようやく大人の仲間入り。

米沢中央RC創立20周年記念式典が去る10月22日、伝国の杜置賜文化ホールにおいて関原ガバナーを初め、姉妹友好クラブの白河西・甲府西・越後春日山RCや多くの来賓をお迎えし、盛大に挙行する事が出来ました。

特にバイマー・ヤンジンさんの「チベットの心」の記念講演は出席者に大きな感動を与え、私たち日本人が忘れかけていた大切な心と呼び戻してくれました。

その他「明日への育み」のテーマに添い青少年育成支援事業として、リトルシニア送迎バス購入資金支援や、国際奉仕事業推進「日本語教室」への支援、さらに健康な身体を作るための「富士山清掃登山」等を実施



米沢中央RC創立20周年記念式典

致しました。

わがクラブもようやく大人の仲間入り。これからは成人クラブとして一層の努力を重ねて参りたいと存じます。

報告：米沢中央RC 広報委員長 川島 良博

山形西創立50周年、さらに魅力あるクラブへ。

山形西RC創立50周年記念式典



私共は仙台、山形両ロータリークラブをスポンサークラブに1957年12月5日、県内三番目のクラブとして発足しました。爾来半世紀の歴史を刻み、去る11月11日県内外から約280名が出席して市内オーヌマホテルで盛大に創立50周年記念式典を挙行することができました。これも偏に地区のみなさまのご支援ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

今後は中山真一会長が式辞で述べたように、100周年に向けてさらに魅力あるクラブとして発展するよう一層努力してまいります。

なお、50周年記念事業として、

1. 山形テルサへ大理石像「ラ・テーザ」寄贈
2. 山形市中学校駅伝競走大会優勝旗寄贈
3. ブロンズ像「愛の女神」の修復
4. 藤原正彦御茶ノ水女子大教授の「日本のこれから、日本人のこれから」と題する記念講演会を行いました。

報告：山形西RC幹事 鈴木 隆一

おかげさまで40年「GOー」50年へ。

尾花沢RC創立40周年記念式典



私たちのクラブは1966年11月12日、村山ロータリークラブをスポンサークラブとし、尾花沢市・大石田町をテリトリーとして設立され、それ以来職業奉仕と親睦を大切にして数多くの社会奉仕活動を展開してまいりました。社会情勢の変化等により会員数も減少し、現在24名で活動致しております。

RIも102年になります。当クラブも青野隆実行委員長の下、40周年記念式典を節目にやがて来



る50周年に向かって「まず健康に感謝して奉仕の理想」を心に、「明るく楽しく元気良く」をモットーに邁進する決意をしているところであります。

今日までのご指導と友情に感謝し、これからも一層のご指導とご厚情、ご友情をお願い申し上げます。

報告：尾花沢RC幹事 星川 篤

C・L・Pの“流れ”“考え方”“進め方”

C・L・Pクラブ奉仕合同セミナーが酒田東急プラザを会場に、11月4日(土)開催されました。席上、C・L・P強化検討委員長の藤川享胤PGから分かりやすい説明がありましたので、ここに掲載致します。



2003年D・L・Pが強制力を伴ってロータリーに取り入れられた時、すでに織り込み済みでありましたC・L・Pにつきまして、皆様にお話申し上げたいと思います。ロータリーの新世紀に、会員150万人の目標を掲げた会員増強はもろくも崩れました。そればかりか97年をピークに、ロータリーとしては初めての経験であった世界的な会員減少が、国際ロータリーを困惑させました。この現状を打破するために、RIが考え出したクラブ運営のシナリオがこのC・L・Pであります。

それでは会員を増強し、退会を防止してクラブに活性化を与えるために、理事会が推奨しているC・L・Pとはどんなものなのでありましょうか。私はその骨子は次に上げる3つではなかろうかと思っております。

一つ目はクラブの運営方法であります。つまり各クラブの元、現、次期役員、具体的に申せば直前会長、現会長、会長エレクト、会長ノミニの皆さんから各クラブの3年ないし5年にわたるクラブの長期目標をまず作っていただき、各年度ごとにその長期目標が設定どうりクリアされているかどうかの厳しい評価を年度末に行い、クリアされていないとすれば何故出来なかったのか、その評価にもとづき次年度の活動目標、計画を作成するよにとの強い指針であろうかと思えます。それは意義ある奉仕活動は単年度でクリアすることは出来にくいという国際ロータリーの経験から裏打ちされたアドバイスであろうかと思えます。

二つ目はクラブの組織のスリム化であります。97年世界のロータリアンの数は1,213,748人、クラブ数は28,736でありました。その時の日本の会員数は131,731名でクラブ数は2,238であったのです。現在その当時に比べれば会員は3万人減りましたが、実はクラブ数はこの6年間で約100クラブが増えているのであります。ということはいかに一クラブの会員数が減少したかと言う証明であります。その結果、これまでの手続要覧の推奨クラブ細則に基づく委員会構成を取り入れるならば、クラブ会員数が少ないクラブは一人何役もの委員を兼ねなければならないという現実に遭遇し、どの委員会活動も中途半端になってしまうというジレンマに陥ってきたクラブがあったはずであります。

そこでC・L・Pではクラブに会員増強退会防止委員会、クラブ広報委員会、クラブ管理運営委員会、奉仕プロジェクト委員会、ロータリー財団委員会という最低限5つの常任委員会を設置し、クラブの規模に応じてこの委員会の元に小委員会を設置してはどうかという提案をしております。つまり組織をスリム化することによって会員全員が今まで以上に組織の一員であるという自覚を促そうとするものだと思います。

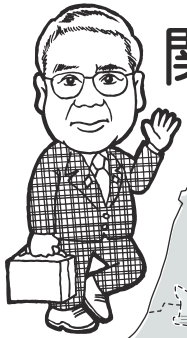
三つ目は新入会員に対するオリエンテーションの充実と、一般会員に対する定期的な質の高い研修の提供により、ロータリアンの資質の向上を目指すことではなかろうかと思えます。ロータリーがお楽しみクラブや社交クラブならいざ知らず、職業倫理を追求する原理運動をその根底に置く地域社会の良質な専門職務者と職業人の集まりであるとするならば、このことはおろそかに出来ないことでありましょう。

以上の観点を踏まえ、近い将来強制力を伴ってその導入を要請される前に、本日皆様と共に実のある研修をしてまいりたいと存じます。

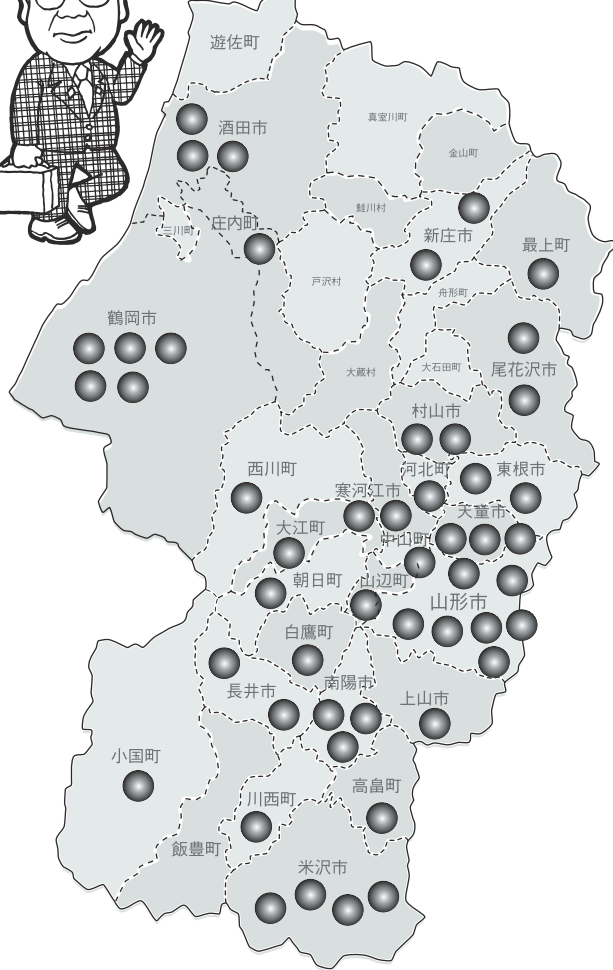
C・L・P 強化検討委員長

パストガバナー 藤川 享胤

(鶴岡西RC)



関原ガバナー奮闘記



ガバナー公式訪問

2006年10月3日[火]

村山 RC



県内6番目の創立で、来年50周年を迎える歴史と伝統のあるクラブ。今日から、例会場、事務局がBSビルから、ここ「みちのく村山楯岡支店」に移動したばかりの記念すべき公式訪問となりました。吉田会長の「ロータリーの原点を、もう一度見直そう」がクラブ方針。理由なき退会の防止、純増1名をと、呼びかける声が忘れられません。例会後、一度行ってみたいだった所で、母なる川「最上川」をこよなく愛した“真下慶治画伯の美術館”を吉田会長、渡邊幹事のお二人からご案内頂き「最上川・大淀」展を鑑賞。心のやすらぎを頂きました。

2006年10月4日[水]

尾花沢中央 RC



創立16年目、会員数21名、いよいよ青年期に向かう若いクラブ。大類会長は「我クラブと会員一人一人のためになり楽しい愉快なクラブを目指す」とし、尾花沢クラブとの合同例会を多く持ち、お互いに切磋琢磨しながら活性化を進める。

又、地域の皆さんとの交流を盛んにし、この地域になくてならないクラブを目指す。頼もしいクラブ訪問になりました。

2006年10月5日[木]

尾花沢 RC



創立40周年(11/12記念式典)を迎える記念すべき年度に訪問。神林会長のクラブテーマ「ロータリーを学ぼう・識ろう」。そして「率先躬行」ではなく、「率先垂範」である。ロータリーの目的や理念を正確に理解する事が大切。「入りて学び、出でて奉仕せよ」と強調されていました。40周年記念植樹も公式訪問に合わせ、阿部大石田町長出席のもと開催されました事は公式訪問の最大の喜びで、神林会長の思いやりに感激でした。

2006年10月17日[火]

酒田
スワン
RC



800回例会と合致し、記念すべき公式訪問となりました。創立16年目の若いクラブ。第一ブロックのスタート。木田会長の会員増強に思う気持ちが痛い程伝わってきました。「地域に根差し一名一名の増強を図る」からです。優先は退会防止で、増強は次の課題。しかし、早くも4名の増員を達成した。今年度純増5名の目標は手が届いた模様。木田、青山コンビの熱意に圧倒。

2006年10月18日[水]

酒田湊
RC



創立15年目で「奉仕への貢献」によるRI会長表彰。15名の会員で、決して多い会員とは思いませんが、5つのプロジェクトの奉仕活動が認められたもの。

阿部会長のクラブ目標「ロータリーで学ぼう、例会は人生の道場、出会いに感謝」これがロータリーだと、会員一同の考えが一致。頼もしいクラブの出会いでした。

2006年10月24日[火]

鶴岡
RC



第2ブロックは勿論、地区のリーダークラブ。創立48年の歴史と伝統があり、カバナー3名を輩出しています。クラブの目標「活動の基本は例会の充実」を掲げ、丸山会長の並み並みならぬ意気込みを感じました。格調高く、例会の進め方には卒がなく、重みがあり、勉強になった公式訪問でした。

「いい事は真似をする。

真似をする事は学ぶ事である」
宮崎永平寺貫主 談

2006年10月24日[火]

鶴岡東
RC



来年20周年を迎えるクラブ。チャーターメンバー12名を含む49名で、第2ブロックでNO.1の会員数となりました。クラブ目標「継続性をもたせる」は、変えてならないものと、変えなければならない事にメリハリをつけ、地域のニーズに応じてゆく。高野会長、斎藤幹事の価値ある20周年に向けた心意気に感動。金パスト会長の“布施の心”に敬意と感謝を申し上げます。

ガバナー公式訪問

2006年10月26日[木] 鶴岡南 RC



1993年12月創立で13年目。今年早くも1名増員の18名体制。「会員増強3名、出席率向上80%をクリア」のもと「率先しよう」のテーマを実践し、良き仲間を増やしたい。情報収集、見込み会員に積極的アプローチをかける。後藤会長の考えに全員OKサイン。

一人一人に思いやりを感じる訪問に感謝。

2006年10月30日[月] 温海 RC



創立36年目で会員数18名。意気統合、安定したクラブで前進あるのみ。渡部会長は、創立40周年に向け「会員基盤の確率と会員増強」をクラブの目標に据えた。インターアクト年次大会の成功実績をもとに、5ケ年計画に20名の会員増強を発表しました。この温海地区になくてならないクラブを目指す事は、全会員一致した考えで成長する事間違いなし。えう！ご期待。

2006年10月31日[火] 余目 RC



創立36年、会員数37名でスタート。3名増強40名体制を確率。佐藤会長のクラブ目標「ロータリー活動の積極的な参加」を掲げ、重点の一つに、会員そして会員家族の健康を取り上げている。健康でなければ何事もはじまらない。健康で、明るく、楽しいクラブ運営で、この余目のニーズに応じて行こう。地域に根差し、地域と共にロータリーは健康から。合点。A.M.10:00から、余目、立川両クラブの会長、幹事共々佐々木AGの案内にて、庄内町原田町長に表敬訪問。合併の長所についての有意義な懇談。

2006年11月1日[水] 平田みすみ RC



7名の会員は、商売でいう底値。意見・考え方が、がっちり一致。これでスタートラインについて。佐藤会長は「クラブ奉仕の充実」を掲げ、ロータリーの基本は例会にある。これ一本に絞って進めていく。

20周年に向け足腰を強め、この平田になくてならないクラブを目指す。7人の侍にエール。えうご期待。

Club Member's Number

第2800地区クラブ会員数

ブロック	クラブ名	2006.7.1 会員数	内女性 会員	2006.10.31 会員数	内女性 会員	年初からの増減数 増 減	10月 出席率	累計出席率 7-10月分
第一ブロック	1 酒田	40	4	43	4	4 1	100.00%	100.00%
	2 酒田東	38	2	38	2		100.00%	98.94%
	3 遊佐	14		14			100.00%	100.00%
	4 八幡	8		8			100.00%	100.00%
	5 酒田中央	38		38			79.05%	82.60%
	6 酒田スワン	10	2	14	4	4	90.38%	95.15%
	7 平田みすみ	7	1	7	1		71.43%	82.24%
	8 酒田湊	15	2	15	2		95.00%	94.17%
第二ブロック	9 鶴岡	43	5	47	5	4	77.84%	77.67%
	10 鶴岡西	46	3	46	3		87.50%	90.21%
	11 余目	37		40		3	85.26%	84.49%
	12 温海	14		14			100.00%	98.31%
	13 立川	27		27			96.00%	96.12%
	14 鶴岡東	48	2	49	2	1	81.10%	82.93%
	15 鶴岡南	17	2	18	3	1	85.29%	82.90%
第三ブロック	16 天童	49	2	51	2	3 1	91.61%	92.25%
	17 村山	32		32			92.00%	91.25%
	18 新庄	21	1	21	1		88.10%	88.89%
	19 尾花沢	23		24		1	80.56%	84.38%
	20 東根	43		45		2	97.73%	90.30%
	21 最上	22	1	22	1		89.09%	86.36%
	22 天童東	54		55		1	80.77%	83.99%
	23 天童西	30		30			78.33%	82.44%
	24 東根中央	39	1	39	1		100.00%	100.00%
	25 尾花沢中央	21		21			90.48%	89.58%
	26 村山ローズ	25	4	25	4		77.00%	79.75%
27 新庄あじさい	32	1	32	1		79.17%	82.64%	
第四ブロック	28 寒河江	57		58		1	91.89%	91.50%
	29 大江	29		29			100.00%	100.00%
	30 朝日	16		16			70.31%	76.56%
	31 河北	37		37			67.57%	75.18%
	32 寒河江さくらんぼ	38		38			95.29%	92.32%
	33 西川月山	23	1	23	1		65.22%	77.02%
第五ブロック	34 山形	87		86		1 2	97.71%	97.91%
	35 上山	21	1	24	1	3	91.67%	88.40%
	36 山形西	89		96		7	89.85%	91.19%
	37 山形北	78		81		3	92.34%	96.25%
	38 山辺	35		35			92.42%	93.30%
	39 山形南	65		67		2	87.84%	87.15%
	40 中山	16		19		3	71.05%	73.73%
	41 山形東	45		46		1	75.00%	79.97%
	42 山形中央	40	5	41	6	1	82.00%	85.25%
	43 山形イブニング	40	2	39	2	1	57.93%	73.98%
	第六ブロック	44 米沢	53	7	57	7	4	78.95%
45 長井		31	2	32	2	1	98.75%	96.86%
46 米沢上杉		59	6	60	6	1	90.33%	91.11%
47 南陽		25	2	25	2		88.00%	83.73%
48 白鷹		19		18		1	94.12%	100.00%
49 高畠		43	1	43	1		83.14%	87.35%
50 小国		17		18		1	91.07%	86.97%
51 米沢中央		52	1	52	1	1 1	98.08%	95.79%
52 南陽東		50		50			75.00%	77.08%
53 長井中央		27	1	26	1	1	97.00%	92.38%
54 川西ダリア		19		19			73.68%	75.09%
55 米沢おしょうしな		31	1	32	1	1	86.72%	82.29%
56 南陽臨雲		34	2	34	2		81.37%	72.40%
	地区全体	1969	65	2016	69	55 8	88.71%	89.11%

新しく仲間になられた方々をご紹介します。



門馬 千秋君
2006年10月30日入会
山形西RC・損害保険



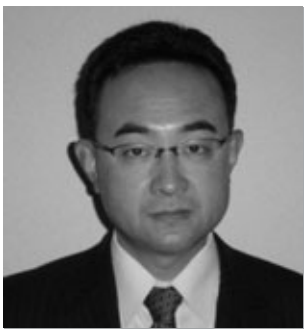
中島 きみよ君
2006年11月1日入会
米沢中央RC・割烹



渡辺 清隆君
2006年7月18日入会
長井RC・日本料理



佐藤 秀一君
2006年9月26日入会
酒田スワンRC・防災関係



今井 和彦君
2006年9月26日入会
酒田スワンRC・不動産 建築



今井 裕子君
2006年9月26日入会
酒田スワンRC・保険業(損保・生保)



富樫 歩君
2006年9月26日入会
酒田スワンRC・自動車販売 修理



伊東 真由美君
2006年7月13日入会
鶴岡南RC・飲食業

ポール・ハリス・フェロー



塩谷 順平君
山形西RC

ポール・ハリス・フェロー



朝倉 克尚君
山形中央RC

ポール・ハリス・フェロー



飯鉢 文吉君
長井RC

ポール・ハリス・フェロー



渡辺 亨君
長井RC

ポール・ハリス・フェロー



横澤 茂君
長井RC

ポール・ハリス・フェロー



大泉 好君
酒田東RC

ポール・ハリス・フェロー



菊池 恒夫君
酒田東RC

ポール・ハリス・フェロー



吉川 洋史君
酒田東RC

ポール・ハリス・フェロー(マルチ)

米山功労者



松田 幸夫君 酒田RC

酒田ロータリークラブ(小幡武久会長)の例が、酒田市のホテルリッチ&ガーデン酒田で開かれ、ゲストとして訪れた時計メーカー「セイコー」の山村勝美会長が経営理念などについて語った。

山村会長は、現代は情報技術の革新など世の中の移り変わりが激しいとの認識を示した上で、「現代は過去の成功体験をもとにしても、むしろそれが失敗のもとになる。これからは過去にうまくいったからといって同じようにするのはなく、時代に合った新しいやり方を考えていくことが大事だ」と話した。

2006年10月19日山形新聞より



時代に合った経営大事
酒田セイコー会長が語る

文庫
通信

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

No. 230

以下資料のご紹介を致します。

クラブ活動の資料として(1)

- ☆「DLPとCLPの重要性について」南園 義一 ————— 防府RC 2006 8P
- ☆「ロータリー第二世紀への船出 — 充実したクラブ奉仕活動が基本」板橋 敏雄
2005 12P (D.2610地区大会)
- ☆「ロータリーは率先する人の集まりです」渡辺 好政 ————— 2006 1P (D.2690月信)
- ☆「ロータリー第2世紀を迎えて」田中 作次 ————— 2006 3P
(第34回ロータリー・ゾーン研究会報告書)
- ☆「職業奉仕の核にあるもの」深川 純一 ————— 2006 17P (八戸RC週報)
- ☆「魅力あるロータリークラブとなるために」西村 栄時 ————— 2006 4P (D.2710月信)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

※必読の書(復刻版)増刷出来る 領価 1,500円(送料別)

『ロータリー・モザイク』

ハロルドT.トーマス著；松木 兼二郎 訳

本書は、1905～1970年代までのロータリーの思想の移り変わりを解説している。ロータリーの生い立ちと進歩発展の歴史を元RC会長が綴ったロータリアンの質的成長の記録でもある。

【ロータリー文庫】〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館/午前10時～午後5時 休館/土・日・祝祭日



● 訃報
林 幸信君
(山形イブニングRC)
2006年10月8日ご逝去
享年55歳
(謹んでご冥福を
お祈り申し上げます)

《クラブ会長変更のご連絡》

◎ 米沢おしょうしなロータリークラブ
2006～2007年度会長

2006年11月より 佐藤 和男君(前年度会長)

12月の地区スケジュール

ロータリー家族月間

地区行事

1	金	
2	土	第2ブロックIM(鶴岡) 第3回GSEインド派遣事前研修会(鶴岡)
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	第1回ガバナー補佐研修会(米沢・GE事務所) 第4回GSEインド派遣事前研修会(鶴岡)
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	第3回諮問・指名委員会(山形) ガバナー補佐・大小委員長会議(山形) 第5回GSEインド派遣事前研修会(天童)
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	祭	天皇誕生日
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	



つばき—つばき科の常緑喬木—

撮影：丸藤 只孝[八幡ロータリークラブ]

暖地の山野に自生し、庭木としても用いる。実から油を取る。椿(ちん)、こちらはせんだん科の落葉喬木で、高さ十メートルに達する。

太古に有ったと言う霊木。そのひと春が、世の八千年に当たると言う。転じて長寿のたとえ「椿寿(ちんじゅ)」とある。

【表紙写真】

酒田スワンパーク

毎年10,000羽の白鳥が飛来する最上川河口のスワンパークはその数日本一を誇り、市民と白鳥が触れあう微笑ましい様子は酒田の冬の風物詩となっている。最近カモの大群も同居し、訪れる人々を驚かせている。

鱒(はたはた)

庄内では毎年12月9日の「大黒様の年夜」に「はたはたの田楽」を食べる習わしがある。鱒(はたはた)は冬の日本海に雷鳴が轟くこの季節に旬を迎える。

四つのテスト

1. 真実か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



国際ロータリー第2800地区
2006-2007年度ガバナー

関原 亨司 Koji Sekihara

ガバナー事務所

〒998-0023 山形県酒田市幸町1-10-20 東急プラザビル1F
TEL. 0234-26-0705 FAX. 0234-26-0706
E-mail: office2006@rid2800.jp



当冊子は、環境保護のため古紙配合率100%再生紙と大豆インクを使用しております。